


基本情報

所属	法学部 法律学科	氏名	とみなが たけし 富 永 猛 TOMINAGA Takeshi	
			E-mail	
職名	教授	研究室ウェブサイト		

■ 学歴・取得学位

1975(昭和 50)年 3 月	明治大学大学院 法学研究科 修士課程修了(法学修士)
1976(昭和 51)年 4 月	神戸大学大学院 法学研究科 博士後期課程入学
1979(昭和 54)年 9 月	神戸大学大学院 法学研究科 博士後期課程 単位取得退学

■ 主な職歴

1979(昭和 54)年 10 月	八幡大学 社会文化研究所研究員(講師)
1989(平成元)年 10 月	九州国際大学(校名変更)法学部助教授
1990(平成 2)年 4 月	高岡法科大学 法学部助教授
1996(平成 8)年 4 月	高岡法科大学 法学部教授
1997(平成 9)年 4 月	高岡法科大学 法学部法学部長(平成 11 年 3 月まで)
2000(平成 12)年 4 月	九州国際大学 法学部教授(現在に至る)
2001(平成 13)年 4 月	九州国際大学大学院・企業政策研究科教授(平成 22 年 3 月まで)
2010(平成 22)年 4 月	九州国際大学大学院・法学研究科教授(現在に至る)

教育活動

■ 主な担当授業科目

- 学 部： 環境法Ⅰ、Ⅱ、行政法総論Ⅰ、Ⅱ、行政救済法Ⅰ、Ⅱ、地方自治法、
専門演習
- 大学院： 行政法特殊講義(法学研究科)、環境法研究(企業政策研究科)

■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：
- 教育活動：
- 免許・資格：

研 究 活 動

■ 研究分野

研究分野	環境法、行政法
主な研究テーマ	環境経済的手法、環境権、
キーワード	外部負経済の内部化、環境税、パブリック・トラスト

■ 主な著書・論文等

<p>著書</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「市民のための法学入門(第二版)」(共著)、成文堂、2008年3月、第9講“環境と法” PP. 186-213
<p>論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「平和的環境権試論」---平和的生存権と環境権の重複部論---(一)、(二)、(単)、八幡大学 論集、第38巻第3,4合併号(1988年5月)、九州国際大学法経研究、第1巻1号(1989年7 月) ○ 「ドイツにおける排水課徴金法(AbwAG)」の現状---第三次改正法をめぐって---(単) 高岡法学、第6巻第2号、1995年3月、 ○ 「紙のリサイクル問題と“ストックヤード《再分別・集積基地》”----資源ゴミのリサイクル・モデル の模索として---」(単)、高岡法学、第8巻第2号、1997年3月
<p>学会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ○
<p>その他</p>

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

()年 月	特になし
--------	------

■ 主な所属学会

日本公法学会、環境経済・政策学会、九州法学会

■ 受賞等

()年 月 特になし

■ 研究助成金による研究

- 「ドイツにおける排水課徴金 (AbwA) システム論---その規範的実体と問題点---」: 1993(平成 5)年度、(財)富山県高等教育振興財団研究助成を受けての研究報告書, 1995(平成 7)年 3 月

社会における活動等

- 富山県収用委員会予備委員 (1997 年 7 月—2000 年 7 月まで)
- 日本海市民フォーラム(市民団体)委員 (2000 年 3 月まで)
- 富山県新湊市情報公開推進懇話会委員 (1999 年 9 月—2000 年 1 月まで)
- 北九州市保健・福祉オンブズパーソン (2008 年 11 月—現在に至る)

大学運営活動等

- 学生部委員、就職委員、教務委員、大学評議会委員、等
- 入試委員、自己点検専門委員、AO 入試チーフ・アドバイザー (以上、現在に至る)
- 法学部主事 (2005 年 1 月—2008 年 8 月まで)
- 図書館長、教育・情報ネットワークセンター長、大学評議会委員、大学運営協議会オブザーバー (以上、2011 年 1 月より。現在に至る)